

中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員  
建設業協会中国ブロック協議会 会長 様

中国地方建設技術開発交流会  
実行委員長  
[中国地方整備局 中国技術事務所長]  
(公印省略)

令和4年度「中国地方建設技術開発交流会」における発表課題の募集について(依頼)

平素から、交流会への御協力ありがとうございます。

さて、早速でございますが、令和4年度の中国地方建設技術開発交流会の開催方針が、別紙のとおり決定しましたので、下記の要領により民間発表課題の募集を行なわせて頂きます。

つきましては、ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、貴協会において民間技術発表課題を取りまとめの上、事務局まで提出頂きたくお願い申し上げます。

なお、採用発表課題については、事務局で調整し、後日連絡させていただきます。  
(発表会場が希望に添えない場合は、調整の連絡をさせていただきます。)

#### 記

1. 発表内容等 別紙「開催方針」「開催日程」を参照
2. 記入様式 別紙様式による
3. 提出期限 令和4年7月15日(金)17:00まで
4. 提出方法 メールによる
5. 提出先・問い合わせ  
〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南 2-8-1  
国土交通省 中国技術事務所  
技術情報管理官 嶋崎 寛  
専門職 村上 秀幸  
【実行委員会事務局 mail】 kouryukai-chugoku@cgr.mlit.go.jp  
TEL 082-822-2448(施工調査・技術活用課直通)  
FAX 082-823-9706

令和4年度 中国地方建設技術開発交流会  
開催方針

令和 4年 6月21日

## 1. 開催目的

産学官の新技术・新工法等の普及、活用を図るための技術交流を目的として開催する。  
技術者をはじめ、一般住民も含めた多くの聴講者が建設技術の情報を共有しやすい場とする。

## 2. 開催方針

### (1) テーマ

【メインテーマ】 災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

【サブタイトル】 社会資本の適切な維持管理と生産性向上及び防災・減災への取り組み

【発表テーマ】 「大規模又は広域的な災害リスクの低減に向けて」  
「社会資本の適切な維持管理によるインフラ長寿命化に向けて」  
「建設現場における ICT 技術の活用に向けて」  
「DX 推進による社会資本の安全性・生産性向上を目指して」

### (2) 開催時期

10月～11月の開催で調整する。(前年と同様) ※中技 HP で予告済み  
(他のイベントと日程が重ならない事が好ましい。)

### (3) 開催場所

中国地方 5 県で開催(Web開催を基本)する。

【参考】 R3 アンケート結果:オンライン開催 70%、オンライン会場併用 26%  
(新型コロナウイルス感染症の今後の状況が不明なため、Web 開催とする。)

### (4) 基調講演

大学・工業高等専門学校教員による講演を行う。  
講師については、開催県からの推薦とする。

### (5) 発表課題

発表課題については、下記の点を考慮して依頼・選定を行う。

- ・ 発表テーマに沿った内容のもの
- ・ 話題性のあるタイムリーな内容のもの
- ・ 中国地方や開催県に関連した地域性のある課題
- ・ テーマ・発表団体に片寄りが無いようにバランスを考慮
- ・ 単なる宣伝にならないよう、開発経緯・問題点・施工結果・効果等を盛り込む

#### 発表課題① 学官技術発表(2課題程度)

- a) 学校関係、中国地方整備局及び地方公共団体による建設技術に関する研究開発・計画・施工例・効果等の発表を行う。

b) 中国地方整備局及び地方公共団体等で活用された新技術・新工法の活用成果の発表を行う。新技術を採用した経緯、施工中の問題点及び解決方法、施工後の追跡結果等を踏まえた内容とする。

発表課題② 技術開発支援制度による開発技術(1課題程度)

(一社)中国建設弘済会による技術開発支援制度助成課題の成果発表を行う。

発表課題は、中国建設弘済会からの推薦とする。

発表課題③ 民間技術発表(3~4課題程度)

民間による建設技術に関する発表を行う。発表課題の選定については、民間団体からの推薦課題の中から事務局が選定を行う。

(6) 特別発表(1課題)

テーマに即した「地域特有の課題」、「最新の情勢や技術所見に応じた課題」または「より実践的な課題」等について発表を行う。発表課題及び講師は、該当の県・市と調整のうえ、事務局が選定する。

なお、特別発表は午前中からの開催の会場について行う。

(7)発表数と時間

タイムスケジュールは、下表(表-1:午後から開催の場合、表-2:午前から開催の場合)を基本とするが、提出された課題によっては、発表課題数や時間を変更することも考慮する。

また、会場の都合等で、表-2での開催が難しい場合は、表-1での開催とする。

《表-1》

項目	課題数	発表時間	タイムスケジュール
開会挨拶		5分	13:00 ~ 13:05
基調講演	1課題	50分	13:05 ~ 13:55
休憩		15分	13:55 ~ 14:10
発表課題	3課題	各25分(質問、入替含む)	14:10 ~ 15:25
休憩		15分	15:25 ~ 15:40
発表課題	3課題	各25分(質問、入替含む)	15:40 ~ 16:55
閉会挨拶		5分	16:55 ~ 17:00

《表-2》

項目	課題数	発表時間	タイムスケジュール
開会挨拶		5分	10:00 ~ 10:05
基調講演	1課題	50分	10:05 ~ 10:55
特別発表	1課題	50分	10:55 ~ 11:45
休憩		60分	11:45 ~ 12:45
発表課題	3課題	各25分(質問、入替含む)	12:45 ~ 14:00
休憩		15分	14:00 ~ 14:15
発表課題	4課題	各25分(質問、入替含む)	14:15 ~ 15:55
閉会挨拶		5分	15:55 ~ 16:00

### 3. その他

#### (1) CPD(継続学習制度)プログラム

Web開催での聴講の確認については事前にID・パスワードを発行し、そのページからアンケートに回答していただき、そこに記名してもらうことによって聴講したことを確認する。

建設系CPD協議会に属する団体の所属会員を対象に、CPDプログラム認定を行う。(継続)CPD プログラム認定を取得する団体を、例年CPDS/CPD単位取得者数が多い「全国土木施工管理技士会連合会」及び「(一社)建設コンサルタンツ協会」とし、その他の団体については、CPD単位の相互承認制度を活用していただく。相互承認制度を実施していない団体は、個別にCPDプログラム認定の取得を行う。

#### 建設系 CPD 協議会加盟団体のうち、個別にCPDプログラム認定の取得が必要な団体

- ◆ (一社)全国土木施工管理技士会連合会
- ◆ (一社)建設コンサルタンツ協会
- ・ (一社)全国測量設計業協会連合会
- ・ (公社)日本建築士会連合会
- ・ (一社)全日本建設技術協会

◆: CPD 受講者数が例年多数

#### 建設系 CPD 協議会加盟団体のうち、CPD 単位相互承認が可能な団体

- ・ (公社)空気調和・衛生工学会
- ・ (一財)建設業振興基金
- ・ (公社)地盤工学会
- ・ (一社)森林・自然環境技術者教育会
- ・ (公社)土木学会
- ・ 土質・地質技術者生涯学習協議会(事務局:(一社)全国地質調査業協会連合会)
- ・ (一社)日本環境アセスメント協会
- ・ (公社)日本技術士会
- ・ (公社)日本造園学会
- ・ (公社)日本都市計画学会
- ・ (公社)農業農村工学会
- ・ (一社)交通工学研究会
- ・ (一社)全国上下水道コンサルタント協会(個別審査)

#### (2)主催・共催団体

主催:

中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県, 岡山市, 広島市, 国土交通省中国地方整備局, (公財)鳥取県建設技術センター, (公財)島根県建設技術センター, (公財)岡山県建設技術センター, (一財)山口県建設技術センター, 中国土木施工管理技士会連合会, 建設業協会中国ブロック協議会, (一社)中国建設弘済会, (一社)日本建設業連合会, (一社)日本道路建設業

協会, (一社)日本橋梁建設協会, (一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会, (一社)建設コンサルタント協会, (一財)日本建設情報総合センター, (一社)日本建設機械施工協会, 中国コンクリート製品協会, (一社)日本鉄鋼連盟, (一社)全国特定法面保護協会, (一社)日本造園建設業協会, (一社)全国道路標識・標示業協会, (一社)建設電気技術協会, (一社)日本埋立浚渫協会, 事務局:国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所

共催:

(公社)土木学会中国支部, (公社)地盤工学会中国支部, (公社)日本技術士会中国本部,

後援:

(公社)日本コンクリート工学会中国支部

### (3)Web開催時の質疑応答の方法

事前に発表課題毎の質問者を(2名程度ずつ)募り、発表後に質問を受け付ける。

発表内容で質問(疑問)がなくなった場合は、質問者を交代する。

事前に応募しなかった聴講者についても、ホームページの質問フォームより質問を受け付け、後日回答する。

### (4)新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

①新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、交流会の中止等を検討する。

# 令和4年度中国地方建設技術開発交流会 スケジュール

6月 事前に実行委員会の委員にメール等で意見照会し、作業を進める

7月中旬

中国地方建設技術開発交流会 実行委員会の開催  
当該年度における交流会の実施方針等の確認

7月

(協会) 各協会において発表テーマに基づいた発表課題の依頼

(県・市) 基調講演者、官学技術発表者の推薦  
特別発表課題の調整  
開催会場、開催日の調整

(事務局) 官技術発表者の推薦  
民間発表課題の選定・通知  
特別発表課題の調整・選定  
開催会場、開催日通知  
発表課題の原稿作成依頼 等

## 【広報の実施】

内容:開催会場、開催日、テーマ  
広報媒体:中国技術事務所 HP  
その他

8月～9月

(事務局) 各県交流会プログラム作成  
CPD プログラム登録  
発表課題等の取りまとめ、配布テキストコピー

(発表者) 発表原稿作成

## 【広報の実施】

内容:発表課題等プログラム  
広報媒体:中国技術事務所 HP  
その他

10月～11月

各県会場において中国地方建設技術開発交流会の実施

12月～3月

(事務局)  
アンケートの集計  
発表論文等の HP への掲載  
交流会の実施状況等の報告(資料送付による)  
次年度における交流会の実施方針等の検討

令和5年度へ

令和4年度 中国地方建設技術開発交流会 開催日程

開催日	開催県	開催場所
10月20日(木)	山口県会場	山口県庁内会議室 (山口市滝町1番1号)
10月25日(火)	広島県会場	広自治会館会議棟 301 会議室 (広島市中区基町 10-3)
11月 1日(火)	岡山県会場	岡山県警警察本部分庁舎 (岡山市北区内山下二丁目 2 番 6 号)
11月 9日(水)	島根県会場	島根県職員会館 (松江市内中原町 52)
11月16日(水)	鳥取県会場	鳥取県庁第2庁舎第29会議室 (鳥取市尚徳町 101-5)